

防犯対策について

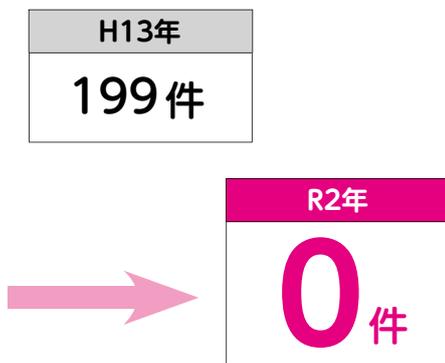
犯罪の防止対策委員会の取り組みの一つとして、町会などへの防犯カメラの設置推進を行っています。防犯カメラの設置台数は町会などの協働で年々増加しており、平成25年

度末時点では町会などと市の設置台数をあわせて265台でしたが、令和2年度末では889台と約3.4倍の設置となっています。また、令和元年度から町会などを

▼問合せ 市民協働課



【ひったくり件数の推移】



対象とした青色防犯パトロール車の車両購入費・維持管理費補助制度を実施しています。平成30年度末時点では地域において活動していた車両が8台でしたが、令和2年度末には18台へと増加しています。地域や子どもの見守り活動の他にも、特殊詐欺被害を防止するための注意喚起も実施されており、地域で安心・安全の活動が広がっています。

こういった地域の皆さんの防犯活動のおかげで、松原市内における、街頭犯罪の認知件数は平成25年中の1082件から令和2年中には301件へと、大幅に減少しています。特にひったくりについては、ピーク時の平成13年には199件発生していましたが、令和2年の発生件数は0件となっています。皆さんも今日からできる「夜間は自宅の門灯を点ける」など自分ができる予防活動を心がけましょう。

松原警察よりお知らせ

4月20日に近鉄河内松原駅北側において、春の地域安全運動に伴う街頭キャンペーンを行いました。交通取締車(サインカー)を活用した犯罪被害防止に関する広報啓発や特殊詐欺被害防止に関する協定を締結している松原交通(株)のタクシー36台の車内に安まちアプリQRコードステッカーを貼付していただきました。安まちアプリは、防犯マップで地域の犯罪発生などを確認できたり、いざというときに痴漢撃退・防犯ブザー機能なども備えていますので、皆さん登録を宜しくお願いします。



▲交通取締車による広報啓発



▲安まちアプリ周知の様子



▲安まちアプリ QRコード (iPhone用)



▲安まちアプリ QRコード (Android用)